

作成:TKC ヘルプデスク



[計算処理期間]が令和2年4月1日~令和2年6月30日の場合など

(注2)決算月変更や被合併法人等の最後事業年度などのみなし事業年度を設ける場合は、 事業年度の期末にご注意ください。

(注3)事業年度の期間が一日のデータは作成できません。【ご参考】<u>オンラインQ&A:0089830</u>

2)「処理区分」欄

年度更新先に作成する処理区分を設定します。(当該例では「月次試算・四半期試算」) 作成できる処理区分は下記をご参照ください。 【ご参考】オンラインQ&A:0098156

3)「ケース名」欄

「月次試算・四半期試算」の場合に設定します。(当該例では「第1四半期」)

(※)「ケース名」欄は、複数のデータが作成できる「月次試算・四半期試算」と「修正申告」の 場合に設定できます。

【ご参考】ケース名の変更

ケース名の変更は、「月次試算・四半期試算」と「修正申告」で行えます。

ASP1000R でケース名を変更したいデータにログインし、「F8 補助機能」の「ケース名の修正」から行います。

(※)「ケース名の修正」は、[すべての業務]の権限を有するユーザーのみ処理可能です。

4)「計算期間」欄

「月次試算・四半期試算」の場合に設定します。 (当該例では、「令和2年4月1日~令和2年6月30日」)

減価償却の月数や均等割の月数など、税額計算は当該計算期間をベースに計算されます。

1	平皮更新の更新元アーダを迭択しよ9。 闘 ^{令和元年度法人電子申告ンステム(ASP1000R)} x
	1. 法人の選択 ▶ 2. 事業年度・処理 ▶ 3. 視写元の選択 ▶ 4. DB作成(領写)
	注人名 テスト法人
	【従写元一覧】 秋月区分 本室年度 ケーフタ ヘ
	確定申告 平成31年 4月 1日 ~ 令和 2年 8月91日
	● 15 今元で213/10 よ 9 。
	戻る(8) 次へ(8) キャンは
	● 復写元となるデータを選択してください。
	(※1)年度更新の更新元に指定できる処理区分は、下記をご参照ください。
	【ご参考】 <u>オンラインQ&A:0098156</u>
	(※2)「複写元となるデータが存在しません。」と表示される場合は、下記をご参照ください。
	【ご参考】 <u>オンラインQ&A:0089784</u> の「「1.年度更新」の場合」
	1. 法人の選択 2. 事業年度・処理 区分の登録 3. 福写元の選択 4. 年度更新 法人名 テスト法人 【積写元】
	事業年度 平成 31年 4月 1日 ~ 令和2年 3月31日
	事業年度 平成 31年 4月 1日 ~ 令和2年 3月31日 処理区分 確定申告 ケース名
	本家年度 平成 31年 4月 1日 ~ 令和2年 3月31日 処理区分 確定申告 ケース名 (減写先) 本和2年 4月 1日 ~ 令和 3年 4月 1日
	事業年度 平成 31年 4月 1日 ~ 令和2年 3月31日 処理区分 確定申告 ケース名 (項写先) 事業年度 令和 2年 4月 1日 ~ 令和 3年 4月 1日 処理区分 月次試算・四半期 少理区分 第1 四半期
	事業年度 平成 31年 4月 1日 ~ 令和2年 3月31日 処理区分 確定申告 ケース名 (信写先) 事業年度 令和2年 4月 1日 ~ 令和 3年 4月 1日 処理区分 月次試算・四半期試算 ケース名 第1四半期 計算期間 令和 2年 4月 1日 ~ 令和 2年 6月30日 ● 「年度更新」ボタンをクリックする前に、必ず、以下の点をご確認ください。
	事業年度 平成 31年 4月1日 ~ 令和2年 3月31日 処理区分 確定申告 ケース名 (抗写先) 事業年度 令和 2年 4月1日 ~ 令和 3年 4月1日 処理区分 月次試算・四半期試算 ケース名 第1四半期 今期日 令和 2年 4月1日 ~ 令和 3年 4月1日 処理区分 月次試算・四半期 今年 4月1日 ~ 令和 2年 4月1日 令和 2年 6月30日 計算期間 令和 2年 4月1日 ~ 令和 2年 6月30日 (注意所) (未満写元のデータが正しく遂訳されているか。 ・ 補写先の差理区分・ケース名・計算期間は正しいか。 2・補写先の差理区分・ケース名・計算期間は正しいか。 ・ 米田智田 = ・確定申告・確定申告・確定申告のデータのが成式、1回しかりでえまとんので、ご注意ください。
	事業年度 平成 31年 4月1日 ~ 令和2年 3月31日 処理区分 確定申告 ケース名 (旗写先) 事業年度 令和2年 4月1日 ~ 令和3年 4月1日 処理区分 月次試算・四半期試算 ケース名 第1四半期 計算期間 令和2年 4月1日 ~ 令和3年 4月1日 小型区分 月次試算・四半期 計算期間 令和2年 4月1日 ~ 令和3年 4月1日 小型区分 月次試算・四半期 計算期間 令和2年 4月1日 ~ 令和2年 6月30日 「算法回知」が多をクリックおおい、必ず、以下の点素ご確認ください。 1. 複写先のデークが正しく姿球されているか。 2. 複写先の絶理区分・ゲース名・計算期間は正しいか。 ※中間甲者・確定申告のデータの作成は、1回しが行えませんので、ご注意ください。 戻る (8) (年度更新)
	事業年度 平成 31年 4月 1日 ~ 令和2年 3月31日 処理区分 確定申告 ケース名 ケース名 事業年度 令和 2年 4月 1日 ~ 令和 3年 4月 1日 処理区分 月次試算・四半期試算 ケース名 第1 四半期 計算期間 令和 2年 4月 1日 ~ 令和 3年 4月 30日 ・ 採写定動計: 水タンをクリックする前に、必ず、以下の点をご確認ください。 1. ・ 採写元のデータが正しく選択されているか。 2. ・ 採写子の処理区分 ・ ク ー ス名 ・計算期間は正しいか。 ※ ・ 採写子の必要理に分・ ケース名 ・計算期間は正しいか。 ※ ・ 採写子のの運動のデータの作成は、1回しか行えませんので、ご注意ください。 キャ/地
	事業年度 平成 31年 4月 1日 ~ 令和 2年 3月 31日 処理区分 確定申告 ケース名 (1055) 事業年度 令和 2年 4月 1日 ~ 令和 3年 4月 1日 処理区分 月次該算・四半期 計算期間 令和 2年 4月 1日 ~ 令和 3年 4月 1日 処理区分 月次該算・四半期 計算期間 令和 2年 4月 1日 ~ 令和 2年 6月 30日 ● 「年度元明 ● 「年度元明 ● 「年度元明 ● ● ● 「年度元明 ● ●
	事業年度 平成 31年 4月1日 ~ 令和2年 3月31日 処理区分 確定申告 ケース名 事業年度 令和2年 4月1日 ~ 令和3年 4月1日 処理区分 月次間室・向和3年 4月1日 処理区分 月次間室・向和3年 4月1日 ~ 令和3年 4月1日 処理区分 月次間室・向和3年 4月1日 ~ 令和3年 4月1日 処理区分 月次間室・向和3年 4月1日 ~ 令和3年 4月1日 処理区分 月次間室 ヴース名 第1回半期 計算期間 令和2年 4月1日 ~ 令和2年 6月30日 ● 「年度更新」水多ンを2りックさるのは、2010日 ● 「年度更新」 ボタンをうりックにください。 正 このの作成ま ● 「年度更新」 ボタンをクリックにください。 ● 「確定手を確認してから、「年度更新」 ボタンをクリックしてください。 ● (※1)中間申告(仮決算)、予定申告、及び確定申告データは1つしか作成できないため、 更新元と更新先に間違いがないかご確認ください。
	事業年度 平成 31年 4月 1日 ~ \$#02年 3月31日 処理区分 確定者 ケース名 (低写先) 事業年度 \$#02年 4月 1日 ~ \$#03年 4月 1日 処理区分 月次間直・四半期間 計算期間 \$#02年 4月 1日 ~ \$#03年 6月 30日 ● (低写元の一を加2年 6月 30日 ● (正常元の一を加2年 6月 30日 ● (上午夏回前) ● (上午夏回前) ● (上午夏回前) ● (上日) ※re間申告・留定申告のデータの作成は、1回しか行えませんので、ご注意ください。 ● (正言書) ● (正言重新) ● (正言重新) ● (本) ● (正言重新) ● (上日) ※re間申告(仮決算)、予定申告、及び確定申告データは1つしか作成できないため、 ● (正参考) 力ンラインQ&A:0089792
	 事業年度 平成31年4月1日~ %和2年3月31日 処理区分 確定申告 ケースる 事業年度 %和2年4月1日~ %和3年4月1日 処理区分 月次間 • 四半期 第1四半期 第1四半期 第1四半期 第1四半期 第1四半期 第1四半期 第1四半期 第1四半期 第1四半期 第1回半期 第1回半 第1回半期 第1回半 第1回半 第1回半 第1回半 第1回半 第1回半 第1回半 第1回半 第回半 第回半
	#菜理愛 〒式11年4月1日~◆和2年4月1日 ◆和2年4月1日~◆和2年4月1日 ◆和2年4月1日~◆和2年4月1日 ◆和2年4月1日~◆和2年4月1日 ◆和2年4月1日~◆和2年4月1日 ◆和2年4月1日~◆和2年4月1日 ◆和2年4月1日~◆和2年6月30日 ◆和2年4月1日~◆和2年6月30日 ◆「理理更新 *和2年4月1日~◆和2年6月30日 ◆「理理更新 ***********************************
	東葉地震 平成31年4月1日~4和2年3月30日 東連申 「マスる 「マスる 「「「マス3」 「「「マス3」 「「「マス3」 「「「マス3」 「「「マス3」 「「「マス3」 「「「マス3」 「「マス3」 「」 「「マス3」 「「マス3」 「」 「「マス3」 「「マス3」 「「マス3」 「「マス3」 「」 「「マス4 「」 「」 「「マス3」 「」 「「マス3」 「」 「 「「マス3」 「」 「「マス4 「」 「「マス5 「」 「「マス5 「」 「「マス5 「」 「「マス5 「」 「「「マス5 「」 「」 「「「マス5 「」 「「「マス5 「」 「「「マス5 「」 「」 「「「マス5 」」 「」 「「「マス5 」」 「「「マス5 」」 「「「マス5 」」 「」 「「「マス5 」」 「」 「「「「マス5 」」 「」 「」 「」 「」 「「「「「「「」」 「」
	事業報度 FR. 314 + 41 10 ~ 4802 + 31310 (1) 「つころ」 第二年後 (1) 「つころ」 第二年後 (1) 「つころ」 第二年後 (1) 「つころ」 第二年後 (1) 「日本 第二年後 (1) 中間 (1) 「日本 (2) 更新
	事業考慮 中成11年4月1日 ~ 金和2年3月31日 第二時間 第三時間 第二時間 第三時間 第二時間 第二日年間 第二日年間 第二日年間 第二日年間 第二日二日 第二日 第二日

⑦ 更新処理が完了した旨のメッセージが表示されたら処理完了です。

確認	
1	複写処理が完了しました。
	COK

⑧ 年度更新先の年度版システム(当該例では令和2年度版システム)を起動し、更新先のデータが 作成されていることを確認します。

(※)年度更新先の年度版システムを起動し、データ選択画面で「処理可能な法人が登録されて いません。」とエラーが発生する場合は、下記をご参照ください。

【ご参考】<u>オンラインQ&A:0089392</u>の「Ⅱ 当年度への年度更新で、…行っていない場合」

